

---

**KDDI ホスティングサービス**

**G120/G200**

**セットアップガイド**



## —目次—

1. はじめに .....	2
2. コントロールパネルにログインするには .....	2
3. ホスティングの設定 .....	3
3.1 ウェブホスティングを利用する場合の設定方法 .....	4
3.2 メールホスティングを利用する場合の設定方法 .....	7
4. ウェブコンテンツのアップロードについて .....	9
4.1 FTP アカウントのパスワード変更方法 .....	9
4.2 FTP クライアントを使用したウェブコンテンツのアップロード方法 .....	11
4.3 Internet Explorer を使用したウェブコンテンツのアップロード方法 .....	14
5. ドメインについて .....	16
5.1 マルチサイトの設定 .....	16
5.2 サブドメインの追加 .....	20
6. メールの設定 .....	24
6.1 メールアドレス作成方法 .....	24
6.2 メールクライアントの設定方法 .....	28

## 1. はじめに

この度は「KDDI ホスティングサービス(G120/G200)」に申し込みいただきまして誠にありがとうございます。

お客様のアカウント設定が完了致しますと、申し込み時に入力されたメールアドレスに、**アカウント設定完了のお知らせメール**が届きます。

※アカウント設定完了のお知らせメールには、CONTROL PANEL のログイン情報とドメイン名が記載されております。

### CONTROL PANEL のログイン情報

URL : CONTROL PANEL の URL が表示されます  
ユーザー名 : お客様のユーザー名が表示されます  
パスワード : お客様のパスワードが表示されます

### ご利用いただけるドメイン名

お客様のドメイン名が表示されます。

アカウント設定完了のお知らせメールに記載のコントロールパネルより、ログインしていただき、最初にホスティングの設定を行っていただく必要がございます。

**※本サービスのセキュリティ強化を目的に、2015年8月より、パスワードポリシーを変更致しました。**

## 2. コントロールパネルにログインするには

- 1) コントロールパネルにアクセスする場合には、アカウント設定完了のお知らせメールに記載されているコントロールパネルの URL にアクセスします。
- 2) コントロールパネルの URL を開くと、以下のログイン画面が表示されます。  
[ユーザー名]と[パスワード]を入力後、[ログイン]をクリックしてください。

※言語の設定は、日本語と英語を選択することができます(デフォルトでは日本語で表示されます)。

3) ログインすると、コントロールパネルのメニュー画面が表示されます。

### 3. ホスティングの設定

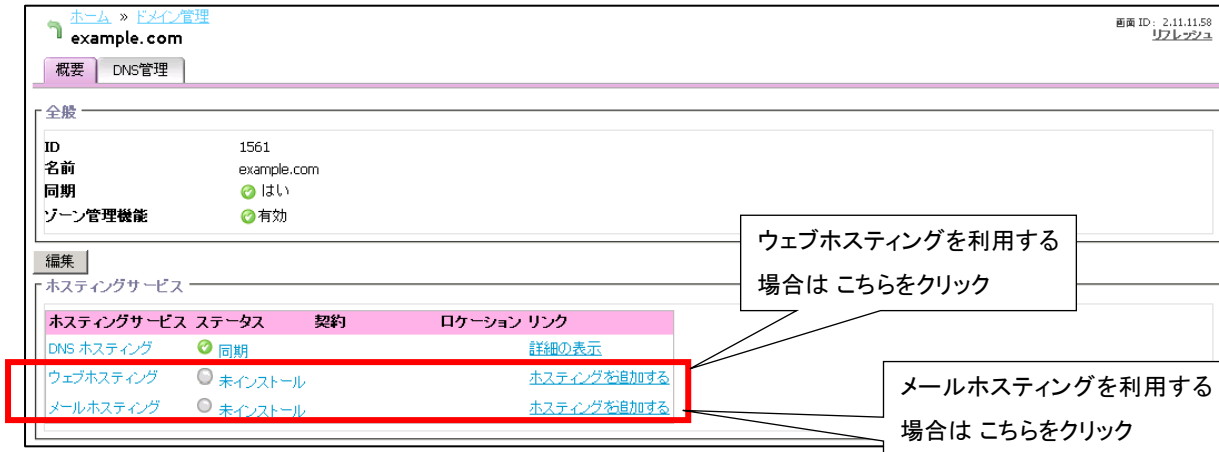
ご利用いただくには、ホスティングの設定が必要です。

1) コントロールパネルのトップページ画面から[ドメイン名]の[ドメイン管理]をクリックします。

2) [ドメイン名]の一覧が表示されます。[ドメイン名]をクリックします。

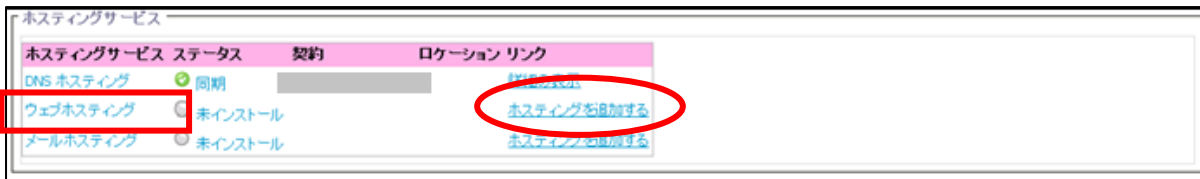
ID	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	問題	有効
1600				はい	はい

- 3) 利用するホスティング項目の[ホスティングの追加]をクリックします。  
それぞれの追加方法を説明します。

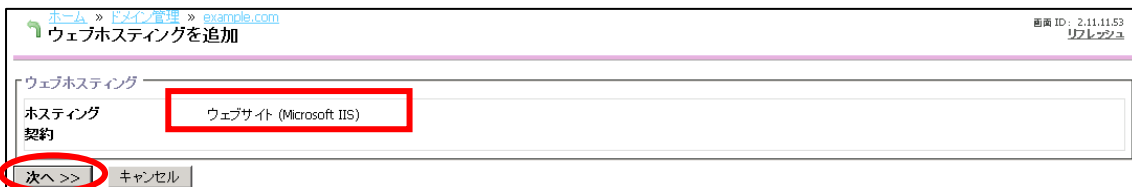


### 3.1 ウェブホスティングを利用する場合の設定方法

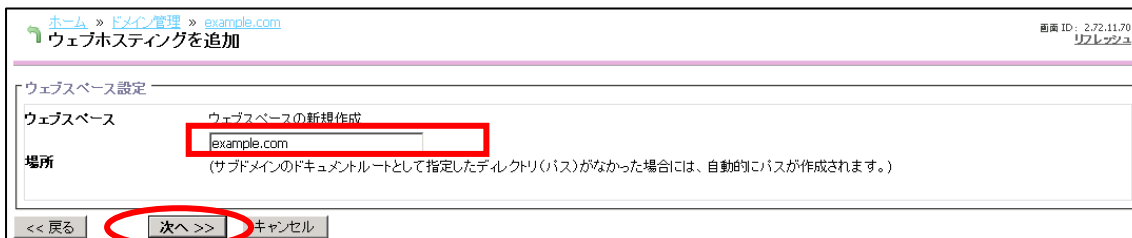
- 1) ウェブホスティングを利用するには、ウェブホスティング項目の[ホスティングの追加]をクリックします。



- 2) ホスティングに[ウェブサイト(Microsoft IIS)]が表示されていることを確認し[次へ]をクリックします。



- 3) ドキュメントルートのある場所へのパスを指定し[次へ]をクリックします(ドメイン・サブドメインを追加する場合は、任意のディレクトリ名を入力します。デフォルトではドメイン名のディレクトリが wwwroot の下に作成されます)。



4) IP アドレスの選択画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

**メモ:**

SSL をお申し込みの場合、IP アドレスタイプに専用 IP アドレスを選択いただけます。  
SSL をお申し込みされていない場合は、専用 IP アドレスは選択することができません。

5) ウェブサイトの構成パラメータを入力してください画面が表示されます。

[ウェブサイト構成、FTP 構成]のチェックボックスにチェックを入れ、ドロップダウンリストで選択し、パスワードを設定します(利用されない場合はチェックを入れなくても構いません)。

両方も後から設定できます。FTP に関しては後述します。

[次へ]をクリックします。

6) トラフィックとディスクスペースのリソースを選択してください画面が表示されます。

[リソース]のドロップダウンリストで[Discspace for IIS(KDDIホスティングサービス(G シリーズ))]および Traffic(KDDI ホスティングサービス(G シリーズ))を選択し、[次へ]をクリックします。

7) 確認画面が表示されます。設定した内容を確認し[完了]をクリックします。

ホーム > ドメイン管理 > example.com  
 ウェブホスティングを追加 画面 ID: 2.11.11.57  
リフレッシュ

ホスティング作成の概要 ウェブサイト (Microsoft IIS) のホスティングを提供する準備ができました。入力した構成パラメータに間違いがないか確認してください。

ウェブスペース設定  
 ウェブスペース 新規  
 場所 example.com

ウェブサイトパラメータ  
 ドメイン名 example.com  
 IIS のバージョン IIS 6.0

ウェブサイト構成  
 SSI のサポート  オフ  
 PHP 対応  オフ  
 ActivePerl のサポート  オフ  
 ASP のサポート  オフ  
 ASP.NET のサポート  オフ

FTP 構成  
 FTP のサポート  オフ

<< 戻る **完了** キャンセル

**注意:**

ウェブサイト欄のドメイン名は、お客さまに割り当てられたプレビューサーバ用のドメイン名になります。この画面では、お客さまのドメイン名は表示されません。

8) 全般の[同期]、ホスティングサービスの[DNS ホスティング]、[ウェブホスティング]の[ステータス]の3項目が、黄色のステータスランプから緑色のステータスランプに変わると、ご利用いただけます(右上の[リフレッシュ]をクリックし処理状況をご確認ください。処理が完了していれば、[リフレッシュ]をした時点でステータスランプ表示がかわります)。

ホーム > ドメイン管理 画面 ID: 2.11.11.58  
リフレッシュ

概要 DNS管理 ウェブ管理 メール

このセクションではウェブサイトの設定/管理を行うことができます。

ウェブサイトツール  
 ファイルマネージャ  
 サイトアプリケーション  
 マッピング  
 ウェブサイト管理者  
 セキュリティの設定  
 SSL  
 ウェブサイトの設定  
 仮想ディレクトリ  
 DSNの管理

全般  
 ID 1600  
 名前  
 同期 **同期**  
 ツール管理機能 有効

情報  
 ホスティングサービス

ホスティングサービス	ステータス	契約	オプション	リンク
DNS ホスティング	<b>同期</b>	Hosting (10902)		詳細の表示
ウェブホスティング	<b>同期</b>	Hosting (10902)	/	詳細の表示
メールホスティング	更新中	Hosting (10902)		詳細の表示

ウェブ統計  
 AWStats レポートURL  
 AWStats レポートステータス  未定義 **同期**  
 Awstats をこのドメインにインストール

**※注意**

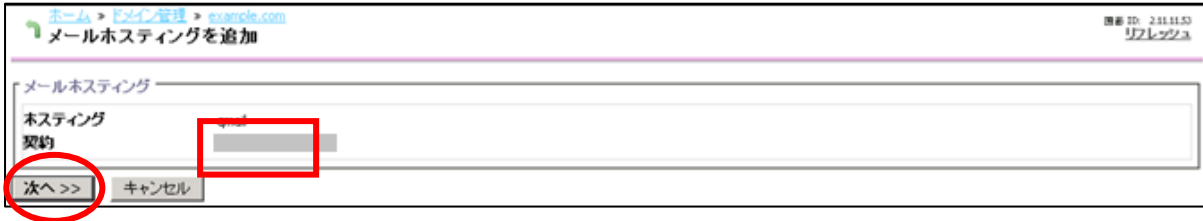
同期ステータスが有効(緑色)に変わるまで、約1分~10分程度かかります。

### 3.2 メールホスティングを利用する場合の設定方法

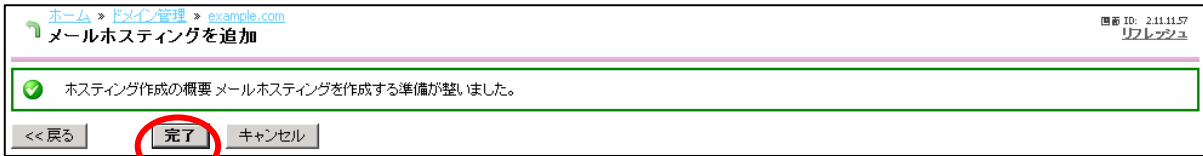
1) メールホスティングを利用するには、ホスティングサービス項目の[ホスティングを追加する]をクリックします。



2) メールホスティングに[qmail]が表示されていることを確認し[次へ]をクリックします。



3) [Qmail のホスティングを提供する準備ができました。]と表示されます。[完了]をクリックします。





- 4) 全般の[同期]、ホスティングサービスのメールホスティングの[ステータス]の2項目が、黄色のステータスランプから緑色のステータスランプに変わると、ご利用いただけます(右上の[リフレッシュ]をクリックし処理状況をご確認ください。処理が完了していれば、[リフレッシュ]をした時点でステータスランプ表示が変わります)。

The screenshot shows the '全般' (General) section of the hosting management console. The '同期' (Sync) status is highlighted with a red box and a callout box containing a green checkmark and the text 'はい' (Yes). The 'メールホスティング' (Email Hosting) status is also highlighted with a red box and a callout box containing a green checkmark and the text '同期' (Sync). A 'リフレッシュ' (Refresh) button is circled in red in the top right corner.

**※注意**

同期ステータスが有効(緑色)に変わるまで、約1分~10分程度かかります。

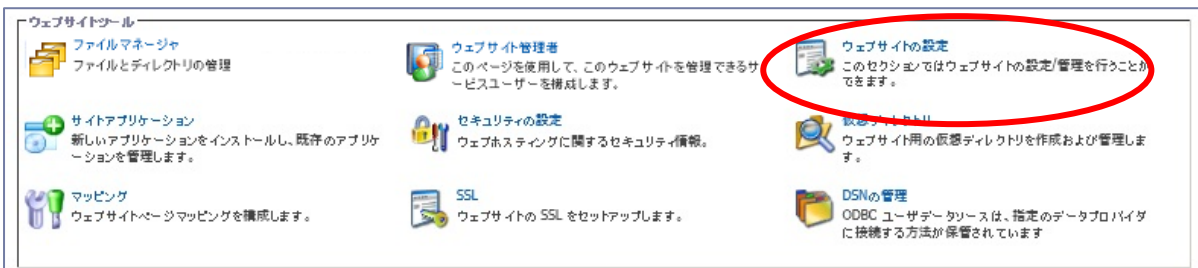
## 4. ウェブコンテンツのアップロードについて

### 4.1 FTP アカウントのパスワード変更方法

ウェブコンテンツをサーバへアップロードする場合、最初に FTP アカウントの変更を行う必要があります。

1) コントロールパネルにアクセスします。

ウェブサイトの、[ウェブサイト管理]をクリックし、[ウェブサイトの設定]をクリックします。



2) ウェブサイトの設定を行う[概要]セクションが表示されます。左下の[編集]をクリックします。



## 3) ウェブサイトの基本設定と FTP の設定を行うセクションが表示されます。

[FTP の設定]項目のパスワードを変更します。

The screenshot shows the 'ウェブサイト' (Website) management interface. The 'FTP 構成' (FTP Configuration) section is expanded, showing the 'FTP のサポート' (FTP Support) checkbox checked. Below it, there are fields for 'ログイン名' (Login Name) and 'パスワード' (Password). A '新しいパスワードを生成' (Generate New Password) button is visible. The '送信' (Send) button at the bottom left is circled in red.

(1) FTP のサポート欄のチェックボックスにチェックが入っていることを確認します(このチェックが外れていると FTP 接続ができません)。

(2) 新しいパスワードを設定します。

[FTP 構成]欄にある[新しいパスワードを生成]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'パスワード' (Password) field with a generated password displayed as '生成されたパスワードは" "です' (The generated password is " ").

**メモ:** ""(ダブルコーテーション)を除く文字列がパスワードになりますので、ご注意ください。

※任意のパスワードを作成される場合にはパスワード欄に直接入力してください。パスワードは必ず控えておいてください。

なお、以下の条件にてパスワードを設定する必要がありますので、ご注意ください。

**【パスワード設定の条件】**

パスワードについては自動生成機能による登録を推奨しております。

パスワードは複数の文字種を組み合わせせて7文字以上にしてください。

文字種は、英字(大文字)、英字(小文字)、数字、特殊記号(注1)から、3種類以上組み合わせてください。

3種類の文字種の組み合わせで7文字のパスワードを設定しても、エラーとなる場合があります(注2)ので、パスワード文字列の組み合わせを見直すか、パスワード文字数を増やしてください。

注1) []、.<>:;"/|¥`~!@#\$\$%^&\*()\_-= の設定が可能です。

注2) 辞書に載っている言葉、個人情報、同一文字列、キーボード配列順の文字列などを使用するとエラーとなる場合があります。

(3)[送信]をクリックします。

**メモ:**

FTP の設定欄に表示されているログイン名と設定したパスワードを使用し FTP 接続することができます(パスワードを忘れた場合は、新しいパスワードで上書きします)。

## 4.2 FTP クライアントを使用したウェブコンテンツのアップロード方法

FTP クライアントを使用しウェブコンテンツをサーバにアップロードする方法を、フリーソフトの[FFFTP]を使用して説明致します。

ウェブサーバにファイルを転送するプロセスを“FTP”(File Transport Protocol)と呼びます。

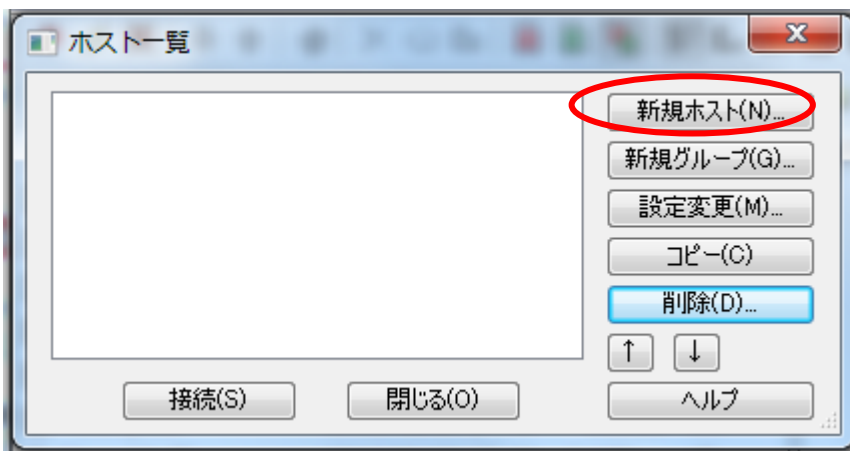
お客様のウェブコンテンツをパソコン上にて作成・編集し、ご契約いただいたウェブ領域にアップロードすることにより、お客様のウェブサイトがインターネットからアクセスできるようになります。

Windows 用 FTP クライアントソフト[FFFTP]を利用したファイル転送方法を説明致します。

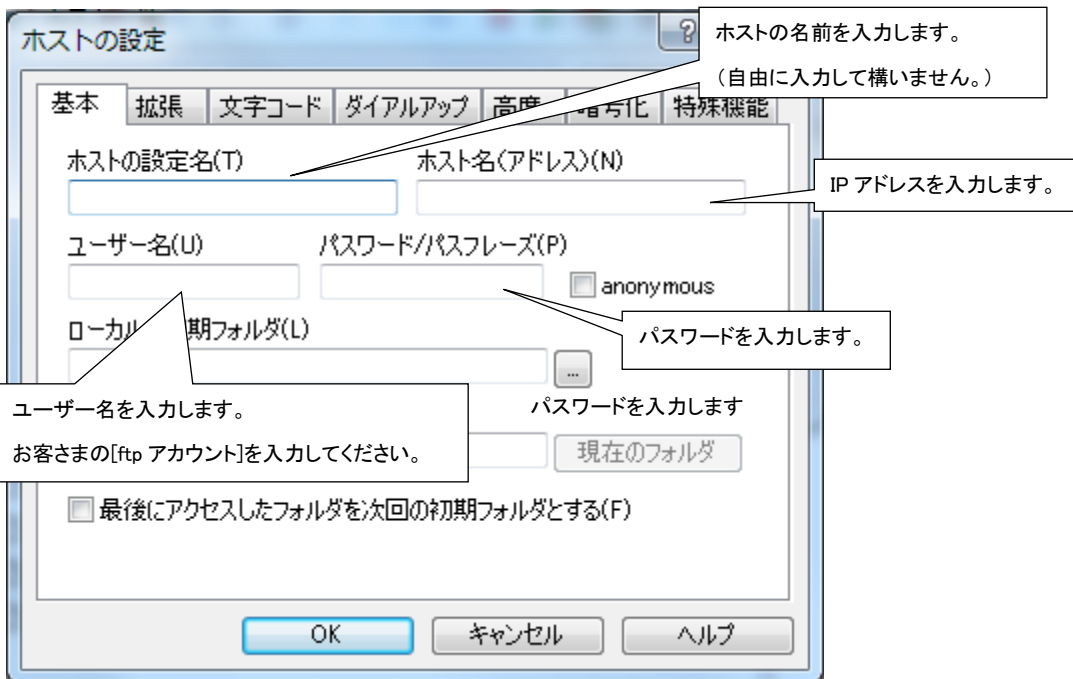
FFFTP 入手先 (Vector)

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se061839.html>

1) FFFTP を起動すると最初にホスト一覧ウィンドウが表示されます、[新規ホスト]をクリックしてください。

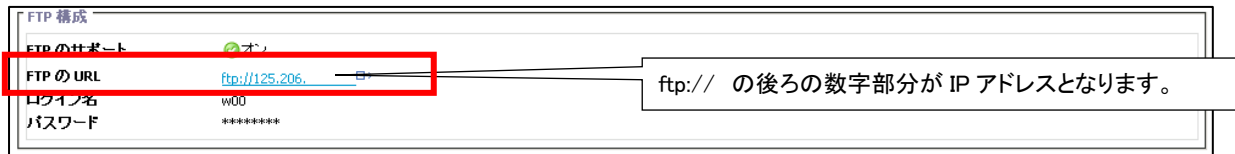


2) [ホストの設定]ウィンドウが開きます。

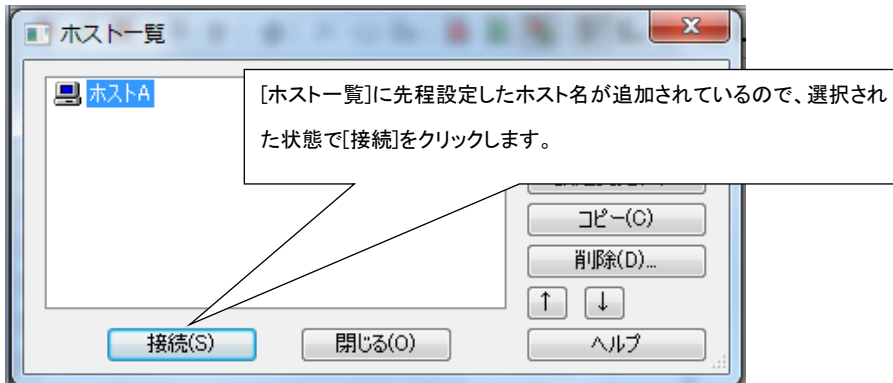


### ※FTP サーバの IP アドレスについて

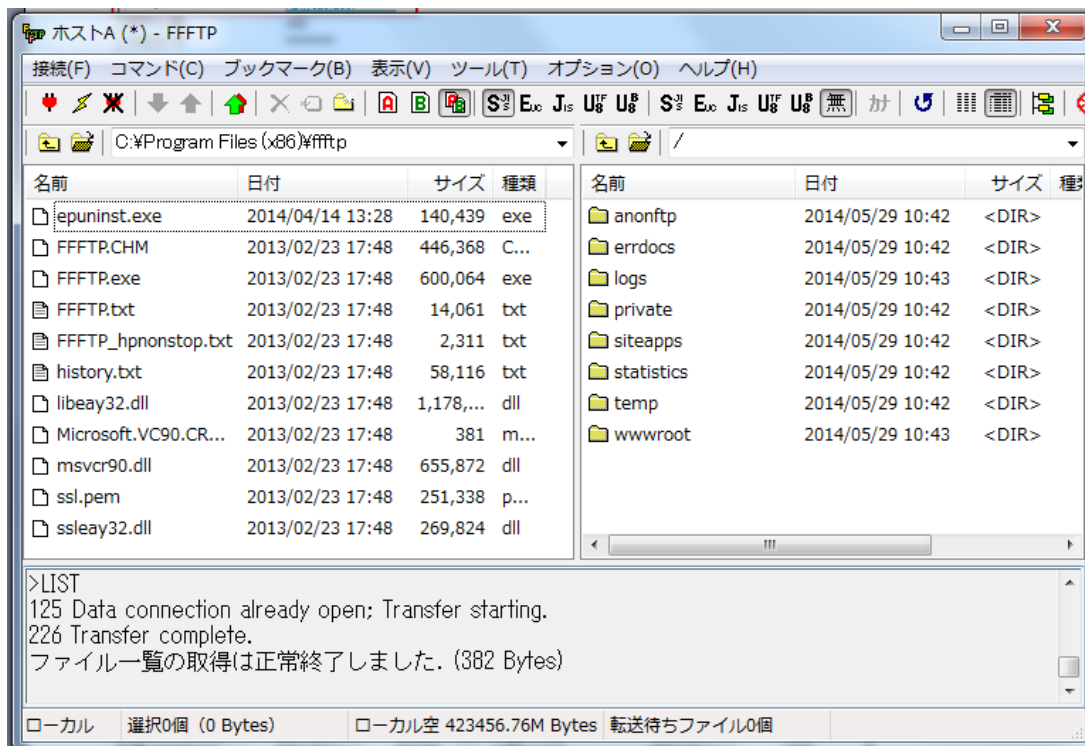
コントロールパネルのホームの、[ウェブサイト]の[ウェブサイト管理]をクリックし、[ウェブサイトの設定]をクリックする。ウェブサイトの設定を行う[概要]セクションの FTP の構成欄に表示されている[FTP の URL]欄に、IP アドレスが表示されます。この IP アドレスで、FTP クライアントを利用した FTP 接続が可能です。



### 3) ホストに接続します。



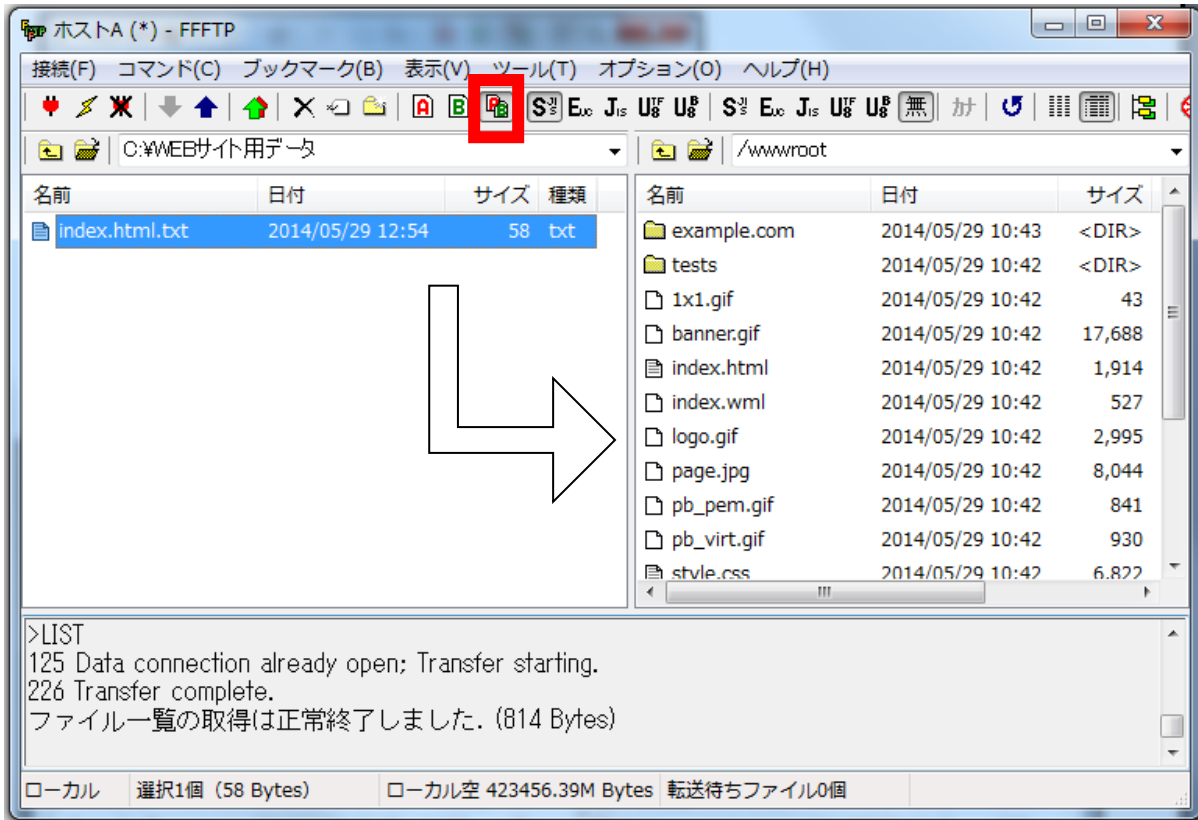
### 4) お客さまが契約されているウェブサーバのウェブサイトが右側に一覧表示されます。




**注意:** FTP クライアントソフトを使用してのアクセス権限の変更はできません。

ファイルやディレクトリのアクセス権を変更する場合は、CONTROL PANEL のファイルマネージャーを利用して変更します。

5) 左側のローカルのディレクトリから、右側の FTP サーバのドキュメントルートへファイルをアップロードします。



#### ※転送モードについて

転送モードは、 の自動判別が押されている状態をご利用いただくとファイルを自動判別してファイルごとに、アスキー転送・バイナリ転送を切り替えて転送します。

### 4.3 Internet Explorer を使用したウェブコンテンツのアップロード方法

Windows パソコンをご利用の場合、Internet Explorer を使用し FTP 接続することができます。

1) コントロールパネルにアクセスします。

ウェブサイトの、[ウェブサイト管理]をクリックし、[ウェブサイトの設定]をクリックします。

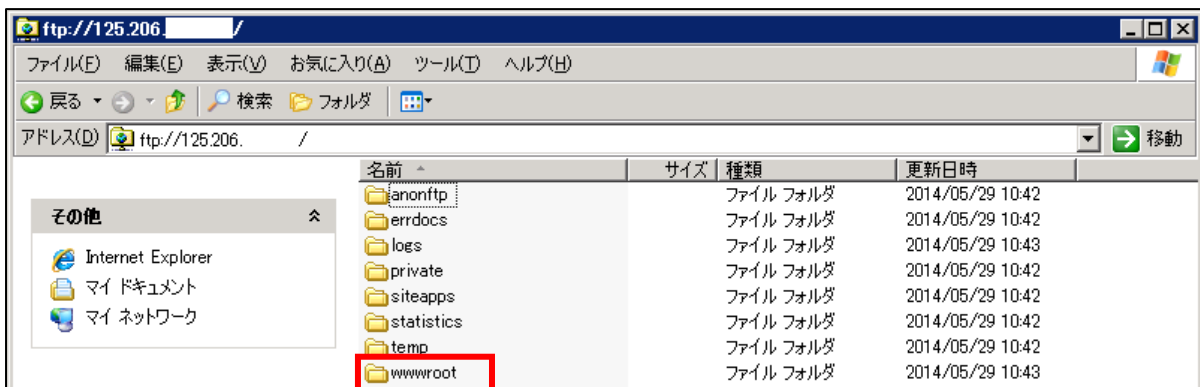


2) ウェブサイトの設定の[概要]タブの FTP 構成欄に表示されている FTP の URL をクリックします。

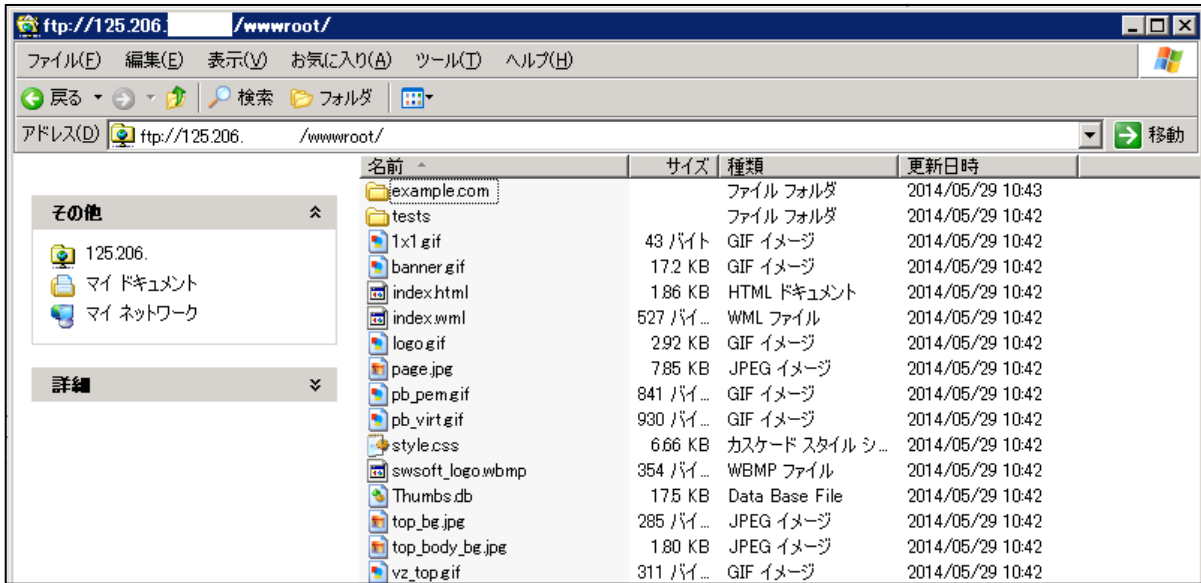


3) ブラウザが起動し、お客様の契約されているウェブ領域に FTP 接続されます。

[wwwroot]のフォルダをクリックします。



## 4) ウェブコンテンツ用のデータをドラッグ &amp; ドロップでアップロードします。



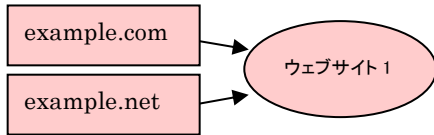


## 5. ドメインについて

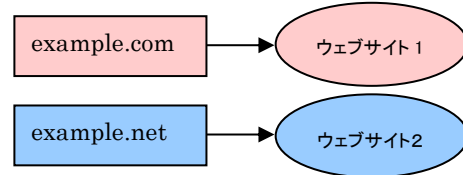
### 5.1 マルチサイトの設定

「KDDI ホスティングサービス(G120/G200)」では、複数のサイトを複数のドメインを利用して公開することができます。

ケース1:



ケース2:



#### 注意:

既に登録されているドメイン名とは異なるドメイン名をご利用いただく場合は、追加ドメインのお申し込みが必要です。

1) コントロールパネルのドメイン名のメニュー[ドメインの管理]をクリックします。

移動したページにドメイン名一覧が表示されますので、設定を行うドメイン名をクリックします。

The screenshot shows the KDDI Hosting Service control panel interface. At the top, there is a navigation bar with 'ホーム | ユーザー | ウェブサイト | メール | 追加サービス | アカウント | よくあるご質問' and a 'ログアウト' button. The main content area is divided into several sections: 'サービス情報', 'アカウント', 'メール', 'ユーザー', 'ウェブサイト', 'ドメイン名', and '追加サービス'. The 'ドメイン名' section contains a description and a link labeled 'ドメイン管理', which is highlighted with a red rectangular box. Other sections include '新しいメールボックスを追加', 'メールボックス', 'ウェブサイト管理', 'サイトアプリケーション', 'ファイルマネージャ', '新しいウェブサイトを追加', 'データベース', and 'バックアップ'.

ホーム  
ドメイン管理

画面 ID: 2.11.11.01  
リフレッシュ

ドメインおよびサブドメインのホスティングサービスを管理します。

新規サブドメインを追加

合計 1 件 ページごとの表示件数: 25 50 100

ID	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期	有効
1600		IIS ウェブサイト (ウェブスペース 101697)	qmail	はい	はい

合計 1 件 ページごとの表示件数: 25 50 100

**メモ:**

追加ドメインを申し込みされた場合、設定完了後に追加申し込みしたドメインが表示されます。  
ウェブホスティング・メールホスティングは割り当てられていない為、別途 CONTROL PANEL より設定を行う必要があります。

2) [ウェブ管理]タブをクリックして、ウェブホスティングに関する全般情報を表示し[編集]をクリックします。

画面 ID: 2.12.11.00  
リフレッシュ

概要 DNS管理 **ウェブ管理** メール

ウェブホスティングに関する全般情報

ウェブホスティング

ウェブホスティングのタイプ: IIS ウェブサイト (ウェブスペース 101697)

ウェブサイトの URL: [ ]

ウェブスペース URL: [ ]

場所: /wwwroot [ ]

IP アドレス: [ ]

IP アドレスタイプ: 専用

専用 IP アドレスを介してウェブサイトにアクセスします:  有効 [ ]

同期:  いいえ  はい

契約: Hosting (10890)

**編集** | [ ] | ホスティングの削除

3) [場所]の項目にドキュメントルートを設定し[送信]をクリックします。

KDDI ホスティングサービス 契約: Hosting:10890 契約者: Test User (アカウント ID: 2003)

ホーム | ユーザー | ウェブサイト | メール | 追加サービス | アカウント | よくあるご質問 ログアウト

画面 ID: 2.12.11.00  
リフレッシュ

概要 DNS管理 **ウェブ管理** メール

ウェブホスティングに関する全般情報

ウェブホスティング

ウェブホスティングのタイプ: IIS ウェブサイト (ウェブスペース 101697)

ウェブサイトの URL: [ ]

ウェブスペース URL: [ ]

場所: [ /sample.jp ]  
メインドメインのドキュメントルート (/wwwroot)を基準としたドキュメントルートの場所へのパスです。存在しない場合、ディレクトリは自動的に作成されます。

IP アドレス: 125.206. [ ]

IP アドレスタイプ: 共用 IP [ ]

専用 IP アドレスを介してウェブサイトにアクセスします:  有効 [ ]

同期:  いいえ  はい

契約: Hosting (10890)

**送信** | キャンセル

**※注意**

場所(ドキュメントルート)は、”/wwwroot” からのパスになります。  
ディレクトリー名が存在しない場合は、wwwroot 直下に、該当ディレクトリーが作成されます。

**※注意**

複数のドメイン環境でコンテンツ管理ツール(CMS)を利用する場合、ドメイン名ごとに異なる“場所(ドキュメントルート)”を指定する必要があります。  
同じ場所を指定した場合、一方のドメイン名のコンテンツ管理ツールが、他方のドメインの場所のウェブコンテンツを上書きする恐れがあります。

**・複数のドメイン名で同じサイトを表示させたいとき(ケース1)**

ほかのドメイン名が指定している”場所(ドキュメントルート)”と同じ”場所(ドキュメントルート)”を指定することで、複数のドメイン名が同じサイトを表示するように設定することができます。

**例 1:**

example.net	→	/wwwroot	(場所にデフォルト値 ”/” と入力し [送信] をクリック)
example.org	→	/wwwroot	(場所にデフォルト値 ”/” と入力し [送信] をクリック)

**例 2:**

example.net	→	/wwwroot/example	(場所に”/example”と入力し[送信]をクリック)
example.org	→	/wwwroot/example	(場所に”/example”と入力し[送信]をクリック)

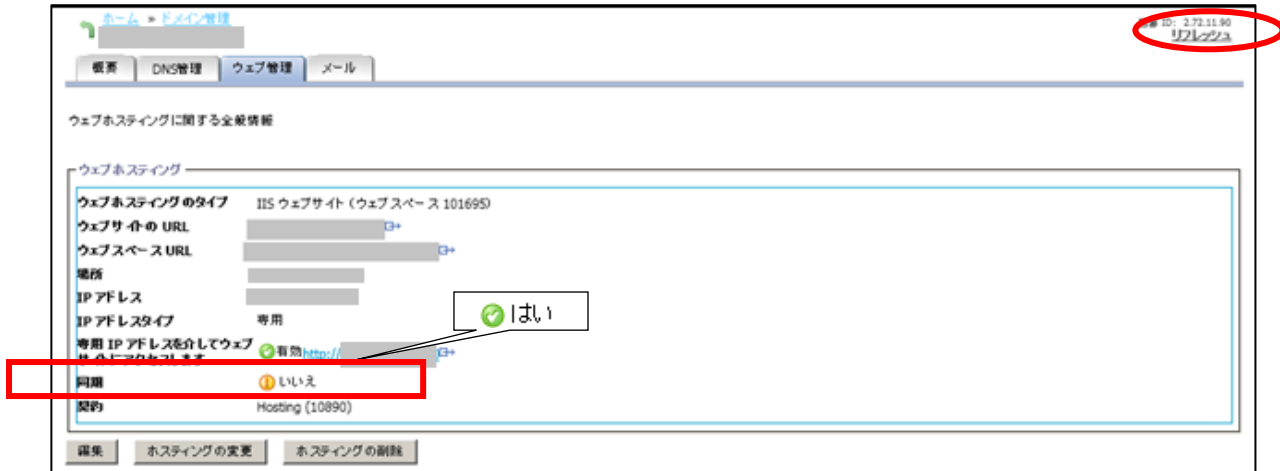
**・各ドメイン名で別のサイトを表示させたいとき(ケース2)**

ほかのドメイン名が指定している“場所(ドキュメントルート)”とは別の“場所(ドキュメントルート)”を指定することで、各ドメイン名で別のサイトを表示するように設定することができます。

**例:**

example.net	→	/wwwroot/net/	(場所に”/net”と入力し [送信] をクリック)
example.org	→	/wwwroot/org/	(場所に”/org”と入力し [送信] をクリック)

- 4) [同期]の項目が黄色のステータスランプから緑色のステータスランプに変わると、ご利用いただけます(右上の[リフレッシュ]をクリックし処理状況をご確認ください。処理が完了していれば、[リフレッシュ]をした時点でステータスランプ表示が変わります)。

**※注意**

同期ステータスが有効(緑色)に変わるまで、約1分~10分程度かかります。

## 5.2 サブドメインの追加

- 1) コントロールパネルのドメイン名のメニュー[ドメインの管理]をクリックします。  
ドメイン名一覧が表示されますので[新規サブドメインを追加]をクリックします。

KDDI ホスティングサービス 契約者 Test User (アカウント ID: [ID])

ホーム | ユーザー | ウェブサイト | メール | 追加サービス | アカウント | よくあるご質問 ログアウト

ホーム 画面 ID: 2.21.20.01 リフレッシュ

**サービス情報**

リソース使用量 →

**アカウント**

アカウントとアカウント管理者を管理します。

管理者 ホスティング契約  
もっと見る →

**メール**

このセクションではメールに関する全般的な設定を行います。

新しいメールボックスを追加 メールボックス

**ユーザー**

このセクションでは、サービスユーザーの管理機能を提供します。サービスユーザーの契約サービスへのアクセス管理と表示ができます。

ユーザー ユーザーを作成

**ウェブサイト**

このセクションではウェブサイトの設定/管理を行うことができます。

ウェブサイト管理 サイトアプリケーション  
ファイルマネージャ 新しいウェブサイトを追加  
もっと見る →

**追加サービス**

ここで、現在の契約用の特別な機能を管理できます。MySQL04及びMSSQL2000は2015年4月30日を持ってサービスを終了させていただきます。データ移行作業の実施をお願い致します。

データベース バックアップ  
AWStats ウェブ統計  
もっと見る →

**ドメイン名**

このセクションは、ドメイン名の全般的な管理機能を提供します。ドメイン名及びサブドメイン名の一覧表示と管理、DNSホスティングタイプの変更、DNSレコードの管理ができます。ここにはアカウント情報に伴うドメイン名管理者リストも含まれます。

ドメイン管理

ホーム ドメイン管理 画面 ID: 2.11.11.01 リフレッシュ

ドメインおよびサブドメインのホスティングサービスを管理します。

新規サブドメインを追加

合計 1 件 ページごとの表示件数: 25 50 100

ID	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期	有効
1600	[ドメイン名]	IIS ウェブサイト (ウェブスペース 101697)	gmail	はい	はい

合計 1 件 ページごとの表示件数: 25 50 100

## 2) [新しいウェブサイトの追加]画面が表示されます。

DNS ホスティングの[サブドメイン名]、ウェブホスティングの[ホスティング]、メールホスティングの[ホスティング]をそれぞれ設定し、[次へ]をクリックします。

- ・DNS ホスティング → 任意のサブドメイン名を入力します。
- ・ウェブホスティング → ウェブサイト(Microsoft IIS)を選択すると、ウェブサービスが利用できます。
- ・メールホスティング → Qmail を選択すると、メールサービスが利用できます。

## 3) トラフィックとディスクスペースのリソースを選択画面が表示されます。

リソースを選択し、[次へ]をクリックします。

## 4) アクセス解析 AWStats を利用する場合は、[AWstats をこのドメイン名にインストール]のチェックボックスにチェックを入れます (利用されない場合はチェックを入れなくて構いません)。

パスワード欄が表示しますので、設定して[次へ]をクリックします。

※パスワードの設定は[新しいパスワードを生成]をクリックするとランダムなパスワードが生成されます。

パスワード	●●●●●●●●
	生成されたパスワードは" "です

**メモ:** ""(ダブルコーテーション)を除く文字列がパスワードになりますので、ご注意ください。

※任意のパスワードを作成される場合にはパスワード欄に直接入力してください。パスワードは必ず控えておいてください。

なお、以下の条件にてパスワードを設定する必要がありますので、ご注意ください。

**【パスワード設定の条件】**

パスワードについては自動生成機能による登録を推奨しております。

パスワードは複数の文字種を組み合わせで7文字以上にしてください。

文字種は、英字(大文字)、英字(小文字)、数字、特殊記号(注1)から、3種類以上組み合わせてください。

3種類の文字種の組み合わせで7文字のパスワードを設定しても、エラーとなる場合があります(注2)ので、パスワード文字列の組み合わせを見直すか、パスワード文字数を増やしてください。

注1) [!@#%&\*()\_-= ] の設定が可能です。

注2) 辞書に載っている言葉、個人情報、同一文字列、キーボード配列順の文字列などを使用するとエラーとなる場合があります。

5) 新しく追加するサブドメインの確認画面が表示されます。設定した内容を確認し[完了]をクリックします。

ホーム > ドメイン管理 画面 ID: 2111157  
リフレッシュ

新しいウェブサイトを追加

ドメイン作成の概要 新しいドメインを追加する準備ができました。新しいドメインホスティングパラメータに間違いがないか確認してください

概要

ドメイン	shop.example.com
ウェブホスティングタイプ	ウェブサイト (Microsoft IIS)
メールホスティングタイプ	qmail

ウェブスペース設定

ウェブスペース	www. .com
場所	shop.example.com

AWSStats ウェブ統計

Awstats をこのドメインにインストール  はい

<< 戻る **完了** キャンセル

## 6) 該当ドメインの管理画面の概要画面に遷移します。

全般の[同期]とホスティングサービスの[DNS ホスティング]と[ウェブホスティング]の[同期]の項目が黄色のステータスランプから緑色のステータスランプに変わると、ご利用いただけます(右上の[リフレッシュ]をクリックし処理状況をご確認ください。処理が完了していれば、[リフレッシュ]をした時点でステータスランプ表示が変わります)。

ドメイン管理の画面に追加したサブドメイン名が表示されているか確認します。

example.com

このセクションではウェブサイトの設定/管理を行うことができます。

ウェブ管理

ウェブホスティングサービス

ホスティングサービス	ステータス	契約	ロケーション	リンク
DNS ホスティング	更新中			詳細の表示
ウェブホスティング	更新中		wwwroot/example.com	詳細の表示
メールホスティング	同期			詳細の表示

ドメイン管理

ドメインおよびサブドメインのホスティングサービスを管理します。

ID	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期	有効
1575		IIS ウェブサイト (ウェブスペース 101695)	qmail	はい	はい
1602	sub1	IIS ウェブサイト (ウェブスペース 101674)	qmail	はい	はい

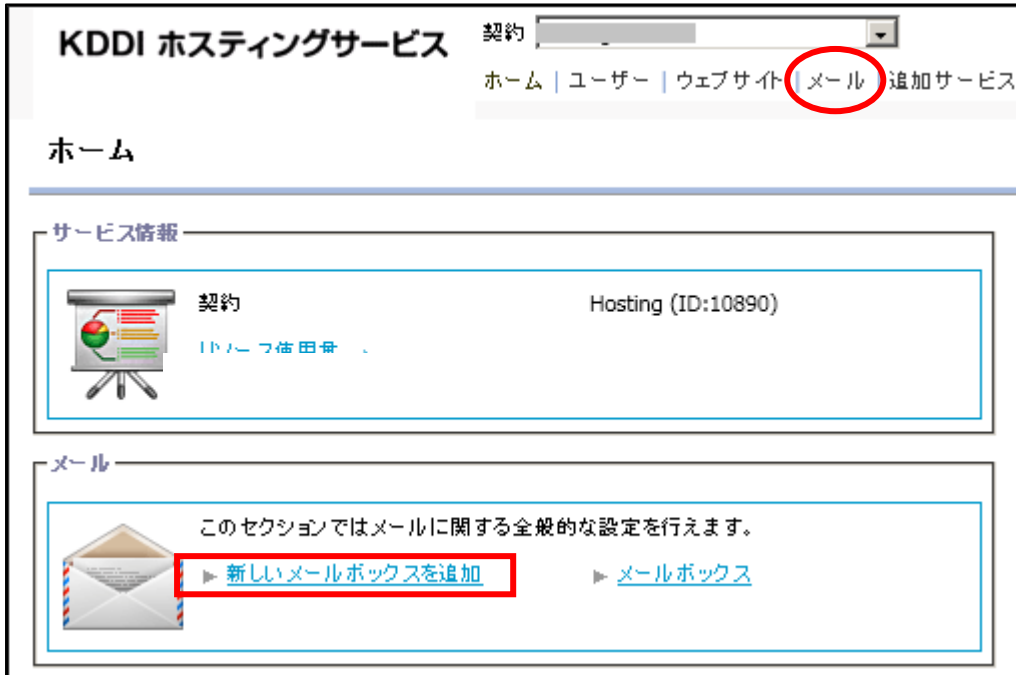


## 6. メールの設定

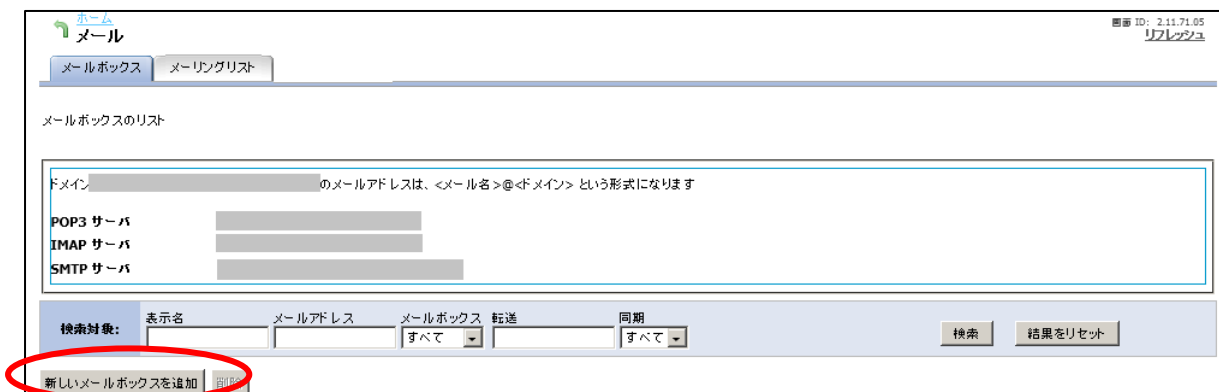
「KDDI ホスティングサービス(G120/G200)」を契約されると、Qmail がご利用いただけます。

### 6.1 メールアドレス作成方法

- 1) コントロールパネルのホームの上部の[メール]からメールの[メールボックス]をクリックするかメールの[新しいメールボックスを追加]をクリックします。



- 2) 新しいメールボックスを作成するには、[新しいメールボックスを追加] をクリックします。  
ホームで[新しいメールボックスを追加]をクリックした場合は直接 3)のページに遷移します。



3) [新しいメールボックスを追加]の画面が表示されます。

アカウント情報を入力します。[表示名][ログイン名][パスワード]を入力し[次へ]をクリックします

ホーム > メール  
新しいメールボックスを追加

ユーザー ID: 2.11.71.24  
リフレッシュ

ユーザーの表示名やログイン名・パスワードを設定することができます。

サービスユーザー

User Photo  参照...

Limit 96x96 pixels, 10 kB size

表示名

既存ドメイン名のユーザー名  @ oemtest.xel.jp

カスタムログイン

ログイン名はメールアドレスのフォーマットでなければなりません(例: user@example.com)

パスワード

パスワードの確認

パスワードは複数の文字種を組み合わせで7文字以上にしてください。短いパスワードの場合、文字種を増やす必要があります。大文字と小文字、数字、特殊文字のみが許可されます。辞書に載っている言葉、個人情報、キーボード配列を使用することは避けてください。

#### ・表示名

名前を入力します(例: 氏名、会社名、サービス名称[コールセンター・ヘルプデスク]など)。

#### ・ログイン

ログイン名を入力します(ログイン名は[アルファベット][数字][ドット][ハイフン][アンダーバー]が使用可能)。

また、追加ドメインやサブドメインを設定されている場合、プルダウンメニューよりドメイン名を選択することができます。

#### ・パスワード

パスワードを設定します。

[新しいパスワードを生成]ボタンをクリックし設定します。

パスワード

生成されたパスワードは" "です

**メモ:** ""(ダブルコーテーション)を除く文字列がパスワードになりますので、ご注意ください。

※任意のパスワードを作成される場合にはパスワード欄に直接入力してください。

パスワードは必ず控えておいてください。

なお、以下の条件にてパスワードを設定する必要がありますので、ご注意ください。

#### 【パスワード設定の条件】

パスワードについては自動生成機能による登録を推奨しております。

パスワードは複数の文字種を組み合わせで7文字以上にしてください。

文字種は、英字(大文字)、英字(小文字)、数字、特殊記号(注1)から、3種類以上組み合わせてください。

3種類の文字種の組み合わせで7文字のパスワードを設定しても、エラーとなる場合があります(注2)ので、パスワード文字列の組み合わせを見直すか、パスワード文字数を増やしてください。

注1) {}[].,<>:;'"?/\*~!@#%&\*()\_+= の設定が可能です。

注2) 辞書に載っている言葉、個人情報、同一文字列、キーボード配列順の文字列などを使用するとエラーとなる場合があります。

## 4) メールボックスの詳細設定を行います。

- ①[メイン]、[高度な機能][容量]の各項目を設定します。
- ②画面下の[次へ]をクリックします。

## 5) メールアドレスの確認画面が表示されます。設定内容を確認し問題がなければ、[完了]をクリックします。

6) e メールアドレスが作成されます。

[同期]の項目が黄色のステータスランプから緑色のステータスランプに変わると、ご利用いただけます(右上の[リフレッシュ]をクリックし処理状況をご確認ください。処理が完了していれば、[リフレッシュ]をした時点でステータスランプ表示が変わります)。

このスクリーンショットは、メールボックスの管理画面を示しています。右上隅には「# ID: 2117105 リフレッシュ」のリンクがあります。画面中央には「メール名「[ ]」が作成されました」という緑色のメッセージが表示されています。下部には「新しいメールボックスを追加」のボタンと、メールボックスのリストテーブルがあります。テーブルの「同期」列には黄色のステータスランプがあり、「リフレッシュ」ボタンがクリック可能になっています。

ID	表示名	メールアドレス	メールボックス	ディスク領域の使用状態	ディスク領域の上限	転送	同期
576	[ ]	[ ]	オン	0 KB (0%)	100 MB	[ ]	リフレッシュ

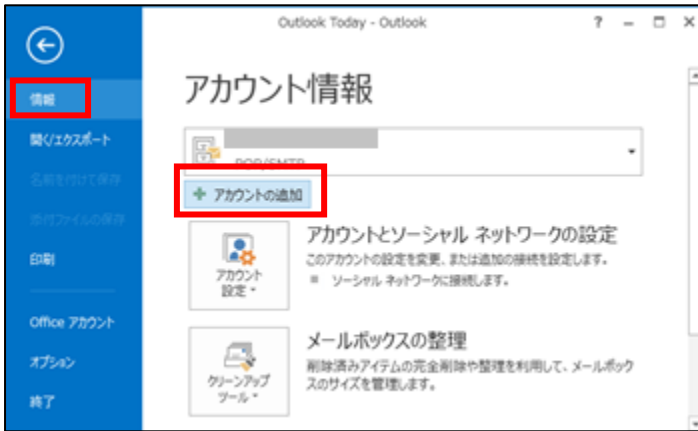
このスクリーンショットは、メールボックスの管理画面を示しています。右上隅には「# ID: 2117105 リフレッシュ」のリンクがあります。下部には「新しいメールボックスを追加」のボタンと、メールボックスのリストテーブルがあります。テーブルの「同期」列には緑色のステータスランプがあり、「はい」ボタンがクリック可能になっています。

ID	表示名	メールアドレス	メールボックス	ディスク領域の使用状態	ディスク領域の上限	転送	同期
576	[ ]	[ ]	オン	0 KB (0%)	100 MB	[ ]	はい

## 6.2 メールクライアントの設定方法

Microsoft Outlook2013 を利用した メールクライアントの設定を説明致します。

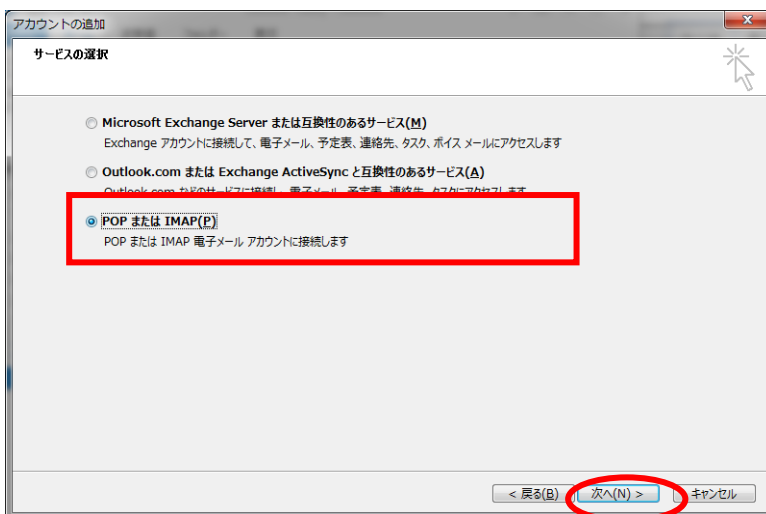
- 1) Microsoft Outlook 2013 を起動し、[ファイル]→[情報]→[アカウントの追加]をクリックします。



- 2) [自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)(M)]を選択して[次へ]をクリックします。



- 3) [サーバの種類]の選択画面が表示されます。[POP3 または IMAP(P)]を選択し[次へ]をクリックします。



## 4) [POP と IMAP のアカウント設定] の画面が表示されます。

名前、電子メールアドレス、受信メールサーバ、送信メールサーバ、アカウント名、パスワードを入力してパスワードを保存するにチェックを入れ[詳細設定]をクリックします。

新しいアカウントの追加

インターネット電子メール設定  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報  
名前(N): TEST  
電子メール アドレス(E): name

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバ(I): POPサーバ  
送信メール サーバ (SMTP)(O): SMTPサーバ

メール サーバへのログイン情報  
アカウント名(U): name@sample.com  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(B)

アカウント設定のテスト  
この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。  
アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

新しいメッセージの配信先:  
 新しい Outlook データファイル(W)  
 既存の Outlook データファイル(O)

メール サーバがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(O)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

ログイン名やメールアドレスは、コントロールパネルのホーム→メールの各メールアドレスの全般タブに表示されます。

ホーム > メール > 全てのドメイン > 全てのドメイン

全般 メールアドレス メールボックス 転送 ウィルスチェック 自動返信メール ウェブメール 迷惑メールフィルター

サービスユーザー

表示名  
ログイン名

パスワード  
有効  はい

メール

メールアドレス 全てのドメイン >

同期  はい

パスワード変更

また、メールサーバ名はコントロールパネルのホーム→メールのメールボックスのリストの上部に表示されます。

ホーム > メール > メールボックス

メールボックス メールボックスリスト

メールボックスのリスト

POP3 サーバ  
IMAP サーバ  
SMTP サーバ

新しいメールボックスを追加 追加

合計 1 件 ページごとの表示件数: 25 52 100

ID#	表示名	メールアドレス	メールボックス	ディスク領域の使用状態	ディスク領域の上限	転送	問題
576			<input checked="" type="checkbox"/> オン	0 KB (0%)	100 MB		<input checked="" type="checkbox"/> はい

合計 1 件 ページごとの表示件数: 25 52 100

### ・名前

名前を入力します(例: 氏名、会社名、サービス名称[コールセンター・ヘルプデスク]など)。

この欄に設定した名前が、メールの送信相手の送信者欄に表示されます。

### ・電子メールアドレス

メールアドレスを入力します。

### ・アカウント名

サービスユーザーのログイン名を入力します。

### ・パスワード

サービスユーザーのパスワードを入力します。

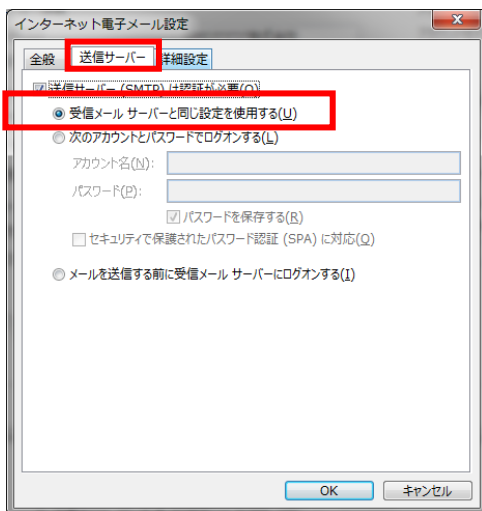
### ・サーバ情報

コントロールパネルの、メールボックスのリストの上部に表示されているメールサーバ名を入力します。

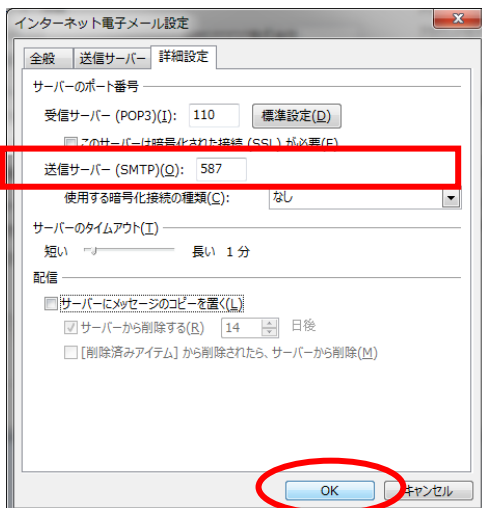
POP3 で受信される場合は、受信メールサーバ(POP3)に POP3 サーバのサーバ名、送信メールサーバ(SMTP)に SMTP サーバ名を入力してください。

5) [インターネット電子メール設定]の詳細画面が表示されます。

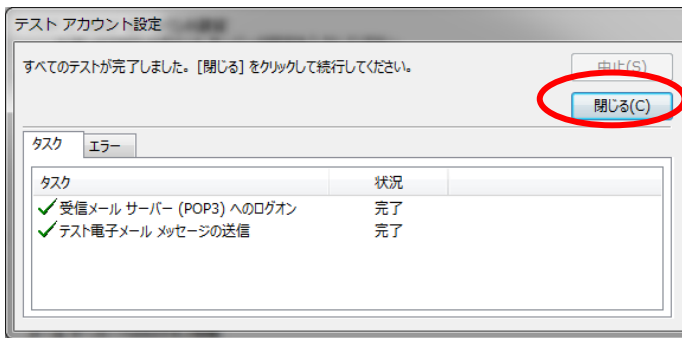
[送信サーバ]タブをクリックし、[送信サーバ(SMTP)は認証が必要]のチェックボックスにチェックを入れ[受信メールサーバと同じ設定を使用する]が選択されていることを確認し[詳細設定]タブへ移ります。



6) [送信サーバ(SMTP)(O)]にてポート番号を[25]から[587]へ変更して[OK]をクリックします。



- 7) インターネット電子メールの設定画面に戻りますので、右下の[次へ]をクリックすると[テストアカウント設定]の画面が表示され、[状況]が[完了]となったら[閉じる]をクリックします。



- 8) セットアップの完了画面が表示されます。[完了]をクリックするとメールを利用することができます。

